

2016年度 港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会
ご 案 内

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

1. 技術講習会の目的

我が国の海洋土木事業においては、大きな自然災害の迅速な復旧・復興、建設労働者の逼迫による現場の省力化・ロボット化の技術が重要なものとなっている。また、国土交通省は 2016 年を生産性革命元年と位置づけており、ICT の導入などによる生産性の向上を i-Construction として進めている。さらに、海洋資源の調査と採取など海洋開発の分野への展開が期待される新局面にある。このため、これらに臨む海洋に関連する技術者は、水中での ICT 導入の上で避けて通れない ROV や水中音響機器などの各種水中作業機器類の取扱に習熟し、より高度な事業の企画、発注、及び実施を図る必要がある。

このために、本技術講習会は、我が国の最前線にある技術者による国内外の技術動向から今後普及が見込まれる技術についての知識とその実際の運用方法について、港湾空港技術研究所が進めている最新の ROV、ソナーおよびその他の水中機器類の研究開発状況にあわせて、講演と実際の機器の操作体験を通じて学習することを目的とする。

2. 開催日・会場

2017年1月17日(火)～18日(水)(各1日ずつの受講も可)

平塚商工会議所会館(神奈川県平塚市松風町2-10)

※JR 東海道線「平塚駅」から徒歩7分

3. 講習会の内容(プログラム) 別紙のとおり

4. 主催者等

主 催： 港湾空港技術研究所、土木学会建設用ロボット委員会

後援・企画： 東京大学海洋アライアンス(平塚総合海洋実験場)

5. 問い合わせ先

東京大学 海洋アライアンス 平塚沖総合実験タワー

東京大学 生産技術研究所 海中工学国際研究センター 巻研究室 03-5452-6904

東京大学 生産技術研究所 機械・生態系部門 林研究室 03-5452-6208

港湾空港技術研究所 企画管理部 吉江研究計画官 046-844-5084

6. 参加料 無 料

7. 参加申込方法

次葉の申込書にてお申し込みください。



講習会の内容 (プログラム：調整中)

1月17日 (火) ROV 講習 (平塚商工会議所会館および平塚新港) +++++

受け付け 9:00-9:30 (平塚商工会議所会館)

バス移動 (9:00~) 平塚新港

ROV 体験講習 (平塚新港) 10:00-12:00

***** 昼休み *****

座学講習 (平塚商工会議所会館)

(1) 平塚総合海洋実験場のご紹介 13:30-13:40

(2) 研究開発動向の紹介

①我が国と海外の ROV・AUV の動向 13:40-14:20

②港空研の維持管理点検ロボット 14:35-15:05

③将来に向けた海底施工ロボットの構想 15:05-15:45

(3) 実務編

①ROV のしくみ 16:00-16:30

②ROV の運用上の注意 16:30-17:00

1月18日(水) 水中音響講習(平塚商工会議所会館および平塚新港) ++++++

受け付け 9:00-9:30 (平塚商工会議所会館)

バス移動(9:00~) 平塚新港

マルチビームソナー及び音響カメラ等の体験講習(平塚新港、平塚タワー周辺) 10:00-12:00

座学講習(平塚商工会議所会館)

(1) 平塚総合海洋実験場のご紹介 13:30-13:40

(2) 海洋音響機器とその活用の講習

①海中・海底観測の実際 13:40-14:20

②音響機器を活用した水中施工の実施例 14:20-14:50

③SIPによる港空研の水中音響映像システムご紹介 15:00-15:30

(3) 実務編

①音響機器の仕様の見方 15:30-16:00

②最新の音響機器類のご紹介(1) 16:10-16:30

③最新の音響機器類のご紹介(2) 16:30-16:50

閉会のご挨拶 16:50-17:00